

平成30年 7月20日

各正会員代表者 様

各賛助個人会員 様

日本青年団協議会

事務局長 鳥 澤 文 彦



「青年団平和集会 i n 沖縄」参加者募集について

先般、西日本を中心として発生した「平成30年7月豪雨」で被災された皆様へお見舞いを申し上げますとともに、日青協といたしましては被災地の一日も早い復興に向け、私たちも取り組んで参る所存です。

さて、青年団平和集会 i n 沖縄を、9月15日（土）から16日（日）にかけ開催します。沖縄は、アジア・太平洋戦争中には沖縄戦の戦地となり、多大な犠牲を払いました。戦後はアメリカに統治され、現在も在日米軍基地・施設の71%が沖縄に集中しています。そのため、米軍人等による婦女暴行事件が発生したり、6月には沖縄の沖合に米軍のF15戦闘機が墜落するなど、安全安心な暮らしを脅かす事件が起こっています。また、沖縄戦を経験された方の高齢化が進む中、次代を担う私たち青年が戦争体験を継承していくことには、大きな意味があります。こうした現状に私たち青年が目を向け、平和の尊さに考えをめぐらすと同時に、地域での平和運動の大切さを実感すべく、沖縄での集会を実施します。

集会では、沖縄戦の戦跡であるにもかかわらず、昨年現地の若者が荒らしてしまったチビチリガマの視察や基地問題の学び、そして那覇市内でのヒバクシャ国際署名運動を通じて、平和に対する考えを深めると同時に、それぞれの地元で平和活動を実践できるよう工夫した内容となっています。

つきましては、別紙開催要項をご参照の上、各正会員にて地区団のみなさん等にご周知いただき、より多くの参加者を沖縄に派遣していただきますようお願い申し上げます。より多くの仲間たちが沖縄での学びに参加されますことを、心よりお待ち申し上げます。

記

1. 同封資料	・ 「青年団平和集会 i n 沖縄」開催要項	…	1 部
	・ 「 〃 」 日程表	…	1 部
	・ 「 〃 」 申込書	…	1 部

以 上